

ドキュメンタリー映画「うまれる」自主上映会報告書

この度は映画「うまれる」の上映会を主催していただきまして、誠にありがとうございました。以下の報告書にご記入いただき、上映終了から1週間以内に本報告書をメールへの添付にてお送りくださいませ。

■ 上映会主催者様について

施設名	児童養護施設 K	(市区町村)
ご担当者	T.O	担当職務 心理療法担当職員

■ 上映会について

上映日時	2013年 3月 23日 19時～21時		
	2013年 3月 24日 19時～21時		
	2013年 3月 29日 13時～15時		
視聴者	未就学児童	男 人	女 人
	小学生(6年生)	男 4人	女 3人
	中学生	男 9人	女 5人
	高校生	男 3人	女 3人
	親	男 人	女 人
	職員	16人	
	施設関係者	人	
上映会の目的	<p>私は、ある児童養護施設で心理士をしています。</p> <p>本施設に入所してくる子どもたちの多くは自分が大切な存在である、自分のいのちが大切なものである、たった一つのものであるという意識を持ってない環境下、すなわち虐待環境のなかどうにか生き抜いて施設に入所してきました。</p> <p>そのような子どもたちが自分の存在が大切なものであると心から思えるよう、大切にできるように施設職員で考えながら日々の生活を取り組んでいます。</p>		

<p>そんな中、普段お世話になっている看護師兼助産師さんより、この映画について教えていただきました。いのちの尊さや学びになると伺いました。</p> <p>施設の子どもというくりではなく、自分のいのちを大切に思える機会として、子どもと職員と一緒にこの映画を見て語り合える機会とできればと思い、申しこませていただきました。</p>				
<p>子ども達は集中して映画を観る事が出来ていましたか？</p>				
出来ていた ○	概ね出来ていた	どちらとも	あまり出来ていない	全く出来ていない
<p>上映会を開催して良かったと思われますか？</p>				
はい ○		どちらとも言えない	いいえ	
<p>また『うまれる』を貴施設で上映したいと思っていただけましたでしょうか？</p>				
はい ○		どちらとも言えない	いいえ	
<p>上映した時の様子についてお聞かせください。</p>				
<p>ドキュメンタリー映画を集中して見続けたことがないため、集中できない子どもがいてもおかしくないこと、また能力的にゆっくりな子どもも多いため、見続けられないかとも思いましたが、3回ほど上映しましたが、誰ひとり立ちあがったりすることなく黙々と見ていた様子が印象的でした。</p>				
<p>上映会を開催された感想をお聞かせください。</p>				
<p>まず、上映会を開催してよかったなと思いました。</p> <p>開催前は子ども達の中には、現在「親とは、子とは何か？」と悩んでいる真っ最中であったり、自分の生まれてきた意味や存在理由が分からずに苦しんでいたりと、また自分の存在が悪いから虐待を受けたと自己を否定的に捉えている子どももいます。</p> <p>そういう子ども達に、この映画の中の「子どもが親を選んで生まれてきた。」というメッセージについてどのように受け止めるだろうかというのは正直心配でもありました。</p>				

開催後そのような子ども達が、アンケートの中にあるようにきちんと向き合っていたり、あるいは、アンケートの中では言葉にすることができなくとも、上映会後話し合いの中で積極的にコメントしたり、上映会終了後に見ていない職員に、「なんかね、すごい考えた。だから見た方がいいよ。」というなど、それぞれの中にいろんな気持ちが沸いたのだと思いました。

アンケートにびっしりと書ききれないほど書いた子どももいれば、その一方でほとんど白紙に近い子どももいました。そのすべてが子どもたちの声でもあり、職員の声だと思っています。子どもと職員がこの映画をみて、どのように感じるかを共に寄り添い考えることが大切なのだと思いました。

上映会開催にあたって、どのような方々に相談して実現されたのか教えてください。

児童養護施設に来てくださっている、看護師、助産師の方より提案を受けて、生と性について子どもたちと考える職員達と相談、施設長に相談後、職員会で了承され、今年度中学生になる(当時は小学6年生)、中学生全員と高校生全員が見られるように3回の実施としました。

上映会開催にあたって支障になったことがあれば教えてください。

とくにありません。しいてあげるなら全員に見せたいと思ったので、日程的に三度の上映機会を設けたのでその日程調整。

これから上映会を主催する養護施設関係者の方にアドバイス等ございましたらお書きください。

施設の中で何か新しい試み始めるのには賛否両論あるのは、この映画に限らずあることだと思います。

どのような経緯で『うまれる』のことを知りましたか？

1.映画館で見て 2.知人/友人等の紹介 3.インターネット 4.テレビ 5.新聞
6.その他(本児童養護施設に関係して下さった方から)

もし今回の上映会における反省点などございましたらお聞かせください。

本施設での上映会後に送らせて頂く、報告書が遅くなり申し訳ないです。

映画『うまれる』自主上映会主催報告書

その他、何かございましたらご自由にご記入くださいませ。

いろいろ担当の徳田様には丁寧に対応していただき大変ありがとうございました。

ご記入ありがとうございました!

上映メディアは上映終了から3日以内に、郵送返却くださいませ。

※ 教員様やお子様のお声を無記名でブログなどご紹介させていただく事がございます。

※ ご報告書のご提出がない場合は、支援金は適用されませんのでご注意くださいませ。

『うまれる』パートナーズ LLP

上映会担当 徳田香織